

公的資金補償金免除繰上償還について

財務部財政課

1 事業概要

行財政改革を行う地方公共団体を対象に平成 19 年度から 21 年度までに公的資金の補償金免除繰上償還を国が許可することにより、高金利の地方債の公債費負担を軽減するため財務省、総務省により平成 19 年度に創設された。この補償金免除繰上償還制度を積極的に活用し、市債の削減及び利子負担の軽減を図るものである。

2 内容

(1) 繰上償還の要件

- ・対象となる会計ごとに地方財政法施行令附則第 6 条第 1 項に基づく行政の簡素化等に関する計画（計画期間 平成 19 年度～平成 23 年度）を提出
- ・総務大臣及び財務大臣の承認を得ること
- ・計画の承認後、議会、ホームページ等により計画の公表

ア 対象となる会計及び市債（企業債）の利率

繰上償還実施要綱（総務省）において、財政・経営指標等により繰上償還の対象となる会計や市債が定められている。

公的資金（旧資金運用部資金、旧簡保資金、公営企業金融公庫資金）からの借入のうち、本市の場合は次の通り。

対象金利	対象会計
5%以上	普通会計、農業集落排水事業特別会計、病院事業会計
6%以上	水道事業会計、下水道事業会計、簡易水道事業特別会計

イ 繰上償還実施時期

平成 19 年度～平成 21 年度

(2) 繰上償還額 (全会計合計 22,497,725 千円)

(単位：千円)

会計名	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	合 計
普 通 会 計	909,426	1,709,720	3,564,563	6,183,709
農 業 集 落 排 水		1,307※	4,319※	5,626
簡 易 水 道	13,292	72,303※		85,595
病 院	77,782※		292,621※	370,403
水 道	2,210,908	1,261,348		3,472,256
下 水 道	4,873,178※	7,437,203※	69,755※	12,380,136
合 計	8,084,586	10,481,881	3,931,258	22,497,725

○※は借換債を財源として繰上償還を行う。

○今後、調整で繰上償還額が変更することもある。

(3) 財政効果額 (全会計合計 4,622,392 千円)

(単位：千円)

会計名	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	合 計
普 通 会 計	89,753	208,574	572,056	870,383
農 業 集 落 排 水		287※	991※	1,278
簡 易 水 道	2,191	19,596※		21,787
病 院	9,086※		66,800※	75,886
水 道	417,331	443,120		860,451
下 水 道	844,643※	1,928,139※	19,825※	2,792,607
合 計	1,363,004	2,599,716	659,672	4,622,392

○財政効果額は繰上償還（借換）により軽減される利子額とする。

○財政効果額算出のための借換債の想定利率は、2.4%で計算。

国庫補正予算に伴う2月補正対応について

財務部財政課

1 概要

国の補正予算（第1号）に伴う追加補正。市民生活の安全・安心、地域活性化など、必要性・緊急性の高い事業に対応するため、教育施設の緊急耐震化などの公共事業費を追加するもの。

2 事業内容

(単位：千円)

No.	事業名	施工箇所	補正額	財源内訳			
				国庫	県	市債	一般財源
1	公共施設緊急耐震化 推進事業	城北小学校（校舎）	142,333	19,008	3,600	84,000	35,725
		県居小学校（校舎）	53,899	15,061	2,852	31,100	4,886
		飯田小学校（校舎）	51,762	6,877	1,302	38,800	4,783
		浜名小学校（体育館）	51,652	12,474	3,295	27,800	8,083
		二俣小学校（体育館）	97,910	12,474	3,295	69,000	13,141
		熊小学校（体育館）	62,430	8,302	2,172	43,400	8,556
		細江中学校（体育館）	23,348	8,004	1,466	8,000	5,878
		奥山小学校（体育館）	29,115	9,768	1,677	12,500	5,170
		三ヶ日中学校（格技場）	68,787	15,496	4,101	38,700	10,490
小計			581,236	107,464	23,760	353,300	96,712
2	国直轄道路事業 （負担金）	—	128,000			128,000	
3	都市計画道路整備事業	上島柏原線	300,000	150,000		150,000	
計			1,009,236	257,464	23,760	631,300	96,712

※市債は補正予算債 充当率100%、交付税措置 元利償還金の100%算入

民間保育所施設整備助成事業について

こども家庭部保育課

1 目的・主旨

建築後長年を経過し老朽化した保育所については、入所児童の安全面への影響等を踏まえた施設整備が求められており、児童の処遇改善や良好な保育環境の提供を図る目的から計画的な整備を行うものである。

平成 20 年度に予定していた「わかくさ保育園」及び「中瀬保育園」の施設整備事業について、厚生労働省所管の次世代育成支援対策施設整備交付金の平成 19 年度追加内示に伴い増額の補正を行う。

また、平成 19 年度に実施した「たんぽぽ保育園」の耐震補強工事については、工事費の確定に伴い減額補正を行う。

2 対象施設

(1) わかくさ保育園 改築 (定員: 150 人)

- ① 設置主体 社会福祉法人わかくさ会
- ② 設置場所 西区入野町
- ③ 補正額 137,140 千円

(2) 中瀬保育園 増改築 (定員 90 人⇒120 人)

- ① 設置主体 社会福祉法人天竜厚生会
- ② 設置場所 浜北区中瀬
- ③ 補正額 151,670 千円

(3) たんぽぽ保育園 耐震補強工事

- ① 設置主体 社会福祉法人たんぽぽ会
- ② 設置場所 中区上島二丁目
- ③ 補正額 △12,275 千円 (20,000 千円⇒7,725 千円)

3 補正額 276,535 千円

公共建築物緊急耐震化推進事業について

建築住宅部公共建築課

1 事業の概要

本市では、切迫している東海地震対策として、市民に安全で安心な公共施設を提供することを目的に、公共建築物の耐震化を計画的かつ緊急に実施している。

特に学校施設に関しては、地震発生時に児童生徒の安全を確保すると共に、地域住民の避難場所としての役割も果たすため、耐震性能の向上を積極的に図っていくことは重要である。

今回の補正は、国の補正予算に伴い、平成 20 年度事業で予定していた 9 校 10 棟（校舎及び体育館）の耐震補強工事を前倒しして実施するものである。

2 対象施設

No	対 象	施 設	棟数
1	城北小学校	校舎	2 棟
2	県居小学校	校舎	1 棟
3	飯田小学校	校舎	1 棟
4	浜名小学校	体育館	1 棟
5	二俣小学校	体育館	1 棟
6	熊小学校	体育館	1 棟
7	細江中学校	体育館	1 棟
8	奥山小学校	体育館	1 棟
9	三ヶ日中学校	格技場	1 棟
合 計			10 棟

3 補正額 554,236千円

内 訳

- ・国の補正に伴うもの 581,236 千円
(繰越明許費を設定し、20 年度へ全額繰越)
- ・事業費の確定に伴うもの △27,000 千円

浜松赤十字病院移転助成事業費補助金について

健康医療部健康医療課

1 補助金の減額について

浜松赤十字病院が平成17年度当初計画していた診療体制について、開院時（平成19年11月1日）に診療科目の減と医師数の減があり、外来診療及び入院対応に影響を及ぼした。また、2次救急病院として重篤患者の受け入れも一部できない状況となった。

そこで、浜松市としては浜松赤十字病院移転助成事業費補助金の趣旨である地域医療の充実及び医療水準の確保の観点から、外来及び入院対応状況による減額と2次救急医療体制の受け入れできないことによる減額を考慮して、減額10%とすることとした。

※ 浜松赤十字病院移転助成事業費補助金の内容

①建設費補助金

補助額は、7億円を限度とし、市長が定める額（平成17年度～平成19年度までの3年間）

②医療機器整備補助金

補助額は、10億円を限度とし、補助対象額の2分の1以内とする。（平成19年度）

③長期借入金元利償還補助金

補助額は、30億円を限度とし、補助対象額の2分の1以内とする。（平成19年度～平成38年度までの20年間）

2 2月補正額 △101,923千円

（単位：千円）

補助対象	19年度当初予算	補正理由	2月補正	補正後
(1) 建設費	200,000		0	200,000
(2) 医療機器整備費	1,000,000	開院時に当初予定の診療体制ができないため減額（△10%）	△100,000	900,000
(3) 長期借入金元利償還※1	77,981	利率変動に伴う増額	6,527	76,058
		開院時に当初予定の診療体制ができないため減額（△10%）	△8,450	
計	1,277,981		△101,923	1,176,058

※1 長期借入金元利償還については、利率変動による6,527千円の増額後の84,508千円に対し10%減額

【全体事業費の見込み】

（単位：千円）

区分	総事業費	17年度	18年度	19年度	20～38年度
(1) 建設費	700,000	300,000	200,000	200,000	
(2) 医療機器整備費	900,000			900,000	
(3) 長期借入金元利償還	2,991,550			76,058	2,915,492
計	4,591,550	300,000	200,000	1,176,058	2,915,492

リハビリテーション病院事業に対する補助金について

健康医療部健康医療課

1 目的

(財)浜松市医療公社がリハビリテーション病院の管理運営から撤退し、新たな指定管理者との事務引継ぎが円滑に行えるよう補助金を支出するもの。

2 事業費 894,298千円

<病院事業会計に対する補助金> 538,298千円(精算方式)

リハビリテーション病院の指定管理者の交替に伴う運営費助成

(1) リハビリテーション科医師の退職による収支悪化に対するもの 474,915千円

(2) リース契約解除違約金に伴うもの 63,383千円

新たな指定管理者となり、コンピューターシステム等のリース契約途中解除により発生する違約金に対するもの

主に医事システム・リハビリ部門システムのリース契約分

<医療公社会計に対する補助金> 356,000千円(精算方式)

退職金 95名分(リハビリテーション病院の職員数) 356,000千円

医療公社の退職金に対して補助するもの

補助額: 医療公社が支払う退職金のうち、医療公社会計において不足する額

3 事業費の精算

病院事業会計及び医療公社会計に対する補助金は、それぞれの事項について予算の範囲内で実績に応じ、精算するもの。